

# 日中一時支援のご利用に関する アンケート調査結果報告

■発行日：2026年1月19日

■実施主体：有限会社まほろばの里 障がい児通所支援事業「COLORS」

## 1. 調査の目的と背景

当事業所では、保護者様の就労支援およびレスパイト(休息)を目的とした「日中一時支援」の充実を図るため、アンケートを実施いたしました。現在、多くの方が抱えている「休日の過ごし方」や「送迎のニーズ」、「家庭での困りごと」を把握し、今後のサービス運営に反映させることを目的としています。

## 2. 調査結果の概要

利用希望について、回答者の多くが「利用したい」と回答しており、日中一時支援に対する潜在的なニーズが非常に高いことが確認されました。

- 希望頻度：「平日週1~2回」が最多ですが、「週3~4回」「平日全て」といった高い頻度を希望する声も一定数あります。
- 長期休暇：「夏休みのみ」の利用を希望する声もあり、長期休暇中の預け先確保が課題となっています。

## 3. 日中一時支援に求められていること(集計まとめ、詳細は別紙参照)

アンケートを通じて、皆様が当事業所に期待されている役割は大きく分けて以下の3点でした。

1. 安全・安心な「居場所」の提供  
何よりも「安全に楽しく過ごせること」「安心して預けられること」を求める声が共通しています。
2. 社会性・集団適応のサポート  
「友達と仲良く遊ぶ」「適切な言葉遣い」「嫌なことをやめる」など、集団生活の中での育ちを期待されています。
3. 保護者の就労・精神的支え  
「一人で留守番を避ける」「仕事との両立」「専門家からの適切なアドバイス」など、家庭を支えるパートナーとしての役割です。

## 4. おわりに

お忙しい中、貴重なご意見をお寄せいただき誠にありがとうございました。「事業所があるだけでありがたい」というお言葉に恥じぬよう、お子様が笑顔で過ごせ、保護者様が安心してお仕事や休息に向き合える場所づくりを邁進してまいります。

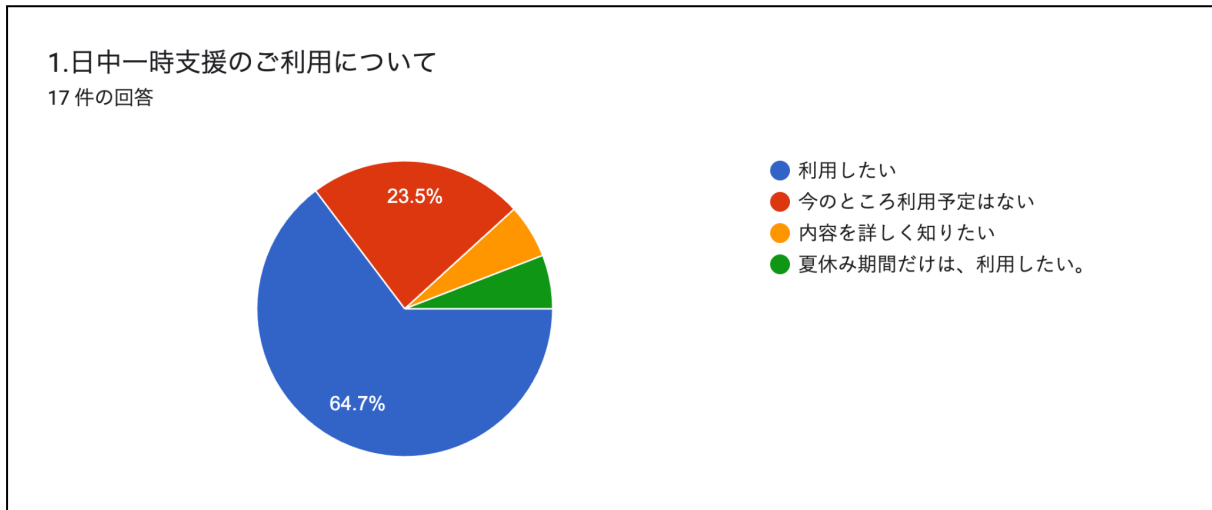
有限会社まほろばの里  
障がい児通所支援事業「COLORS」スタッフ一同

(別紙)

## アンケート集計詳細

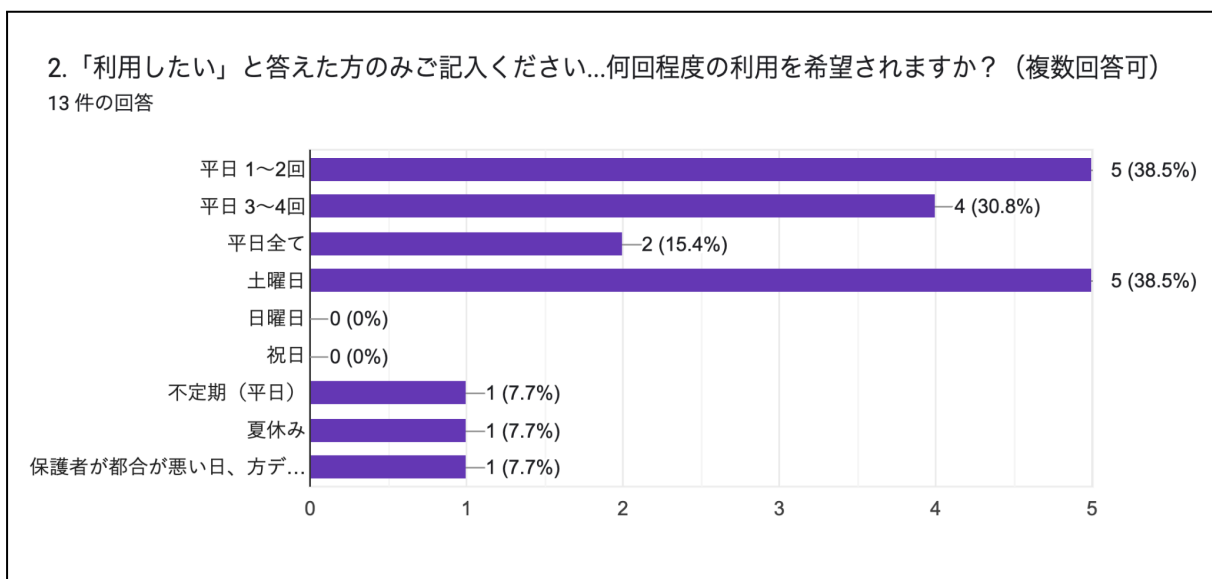
### 1. 日中一時支援のご利用について(選択・単一回答)

(選択肢: 利用したい / 今のところ利用予定はない / 内容を詳しく知りたい)



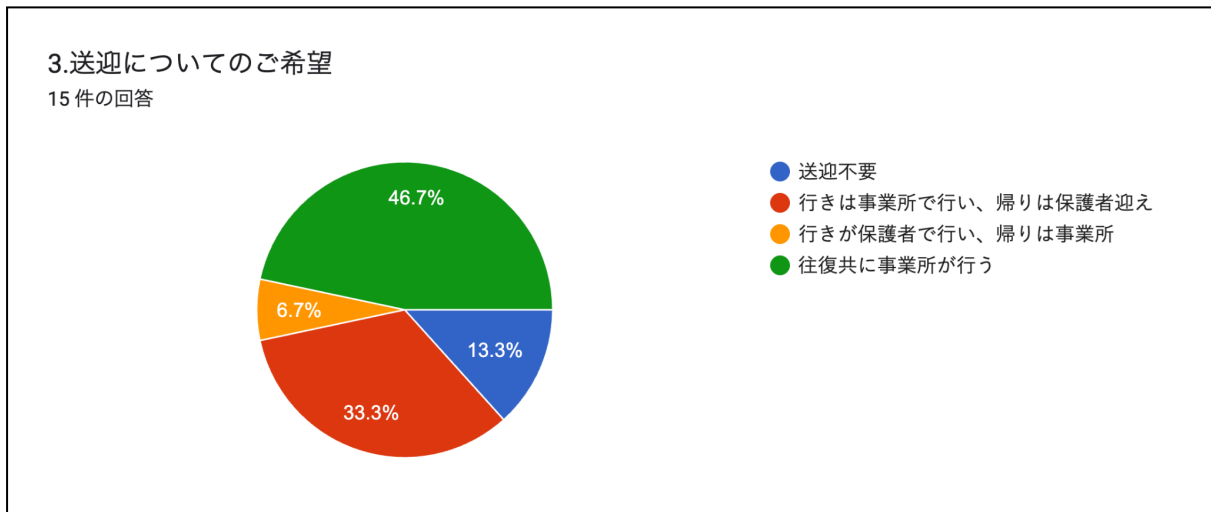
### 2. 「利用したい」と答えた方のみご記入ください。利用を希望する場合、週に何回程度の利用を希望されますか？(選択・複数回答可)

(選択肢: 平日 1~2回 / 平日 3~4回 / 平日全て / 土曜日 / 日曜日 / 祝日)



### 3.送迎についてのご希望(選択・単一回答)

(選択肢:送迎不要 / 行きは事業所で行い、帰りは保護者迎え / 行きが保護者で行い、帰りは事業所 / 往復共に事業所が行う)



### 4.現在、お子様の生活やご家庭で困っている事(自由記述)

#### ▼具体的な内容

休みの日、TVやゲーム漬けになってしまうこと
休みの日に弟がいる為、自由にお出掛けしたり出来ないの、いつも何しようと暇を持て余してしまっている。
預け先がないこと
現在は特になし
癩癢 切り替え
トイレトレーニングが進まない。(4歳)
援助の仕方。勝ち負けにこだわりすぎる。暴言。人が嫌がる事をして、やめてほしいと伝えてもやめてくれない。泣いた時の声のボリュームが大きすぎる。
注意してもやめられない
こどもが気持ちの切り替えが難しかったり、放デイの先生からもご指摘のあるとおり相手の気持ちを考えずに発言することに困っている。課題があるため、放デイに最低週2回は出席してほしいにも関わらず、娘が週1回しか出席しないこと。週に1回しか出席しないのであれば、1ヶ月あたりの回数を減らされたり、受給者証の返還を余儀なくされそうで困っています。
学校の授業内容について行けない

<p>娘の生活について:子どもに外に出ることを提案しない限り、日中はyoutubeを見ている。粘土、折り紙、お絵かきなどをしている。</p> <p>家で困っていること:家では、基本的にインドアな生活をしており、きっかけがなければなかなか外で遊ぼうとしない。ただし、興味のある異性の友達が1Kmのマラソン大会に出るという話を聞き、それをきっかけに娘もエントリーをした。マラソン大会に出ることをきっかけに、近くの鉄砲山に登ったり、私の実家に帰ったときに小学校まで歩くことを提案している。</p> <p>その他、宿題などのやりたくないことを後回しにしてしまい、遅い時間になるとテコでも動かなくなることや、相手の気持ちを考えずに振る舞うことがある。本来なら土日も放課後等デイサービスに通うことで、アサーティブなコミュニケーションとまではいかないまでも、適切なコミュニケーションを身につけるきっかけづくりをしていきたいと考えているものの、基本的にはインドアな過ごし方をしているため、放デイにも行きたがらない。日中一時支援や放デイを活用していきたいと親が考えていても、娘は放デイすら通うことに難色を示している。</p>
お昼ご飯の用意の自律、鍵の扱い

## 5.日中一時支援にどのようなこと事を求められていますか(自由記述)

### ▼具体的な内容

友達と仲良く元気に遊ぶ
落ち着いて楽しく過ごせ、何かあった時は学年が上であろうとも寄り添ってほしい
安心できる居場所
安全に楽しく過ごせる場所である事
集団行動 気持ちの切り替え
日中一時支援の事業所が少ないので、やっていただけるだけでもありがたいです。事業所が見つからなければ仕事を辞めることも検討しています。特別支援学校へ就学予定なので、療育的な部分よりも、安全に、健康的に見ていただくことだけが願いです。
適切な言葉遣い、勝ち負けにこだわらない。人が嫌がる事してしまった場合、やめとて言われたら、すぐにやめられるようになってほしい。繰り返し嫌がる事をするので、人が嫌がる事を理解できるようになってほしい。
安全と安心
夏休み期間に日中一時支援に参加することで、比較的長く施設で見てもらうこと。娘の様子をより良く見てもらう中で、先生から適切なアドバイスをいただくこと。
学習支援をお願いしたい
日中一時支援を企画して下さるのであれば、できたら送迎を希望したいです。ただ、送迎については、放デイの「迎え」について、家まで送っていただけると個人的には大変助かります。
療育、一人で留守番を避ける